

■埋込収納棚(紙巻器付)

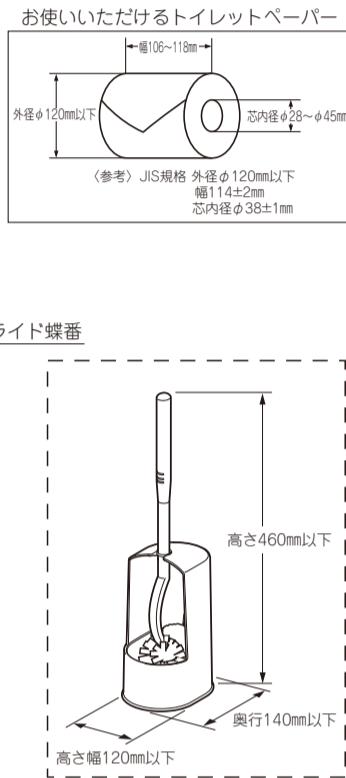
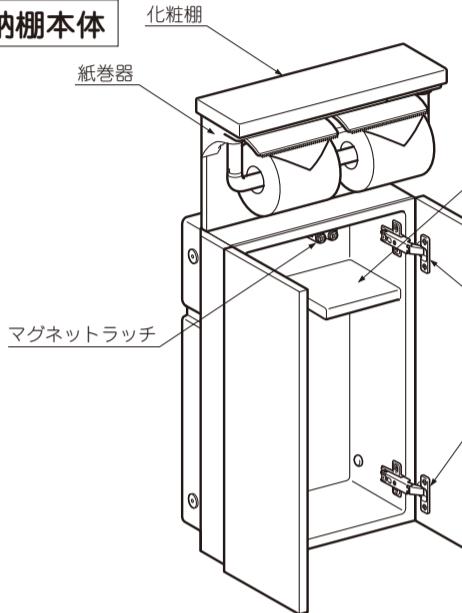
TSF-211U

●特長

- この商品は、狭いトイレにもすっきり納まる、壁埋込タイプの収納棚です。場所をとらずに、効率的な収納ができます。
 - 紙巻器の天板はインテリア小物を置く飾り棚としてご使用できます。
 - 紙巻器はシャワートイレのインテリアリモコン(別売)と組合せすることができます。
 - この紙巻器は、別売りの芯棒を取り付けることで、芯無しペーパーも使用することができます。
- 2連用芯無しペーパー用芯棒品番(別売): A-8685

●各部の名称

収納棚本体



- キャビネット内は市販のケース付トイレブラシやチャームボックス、トイレ洗剤等を収納できます。
- 市販のケース付トイレブラシをしまう場合は右図の寸法のものをご使用ください。
- 紙巻器上部の化粧棚は芳香剤やインテリア小物の飾り棚としてご使用ください。

●安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

注意

- 「取扱いを誤った場合に使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」
- 「注意しなさい！」(上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)
- 「してはいけません！」(一般的な禁止記号です。)
- 「分解してはいけません！」
- 「指示通りにしなさい！」(一般的な行動指示記号です。)

⚠ 注意

修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。 ※破損しケガをする恐れがあります。	分解禁止
収納棚本体が破損したりガタつきが出た場合は、ただちに使用をやめてください。 ※破損した箇所でケガをしたり、脱落して事故につながる恐れがあります。	指示
化粧棚や中間棚に物品を過剰にのせないでください。 ※破損や落下によるケガの恐れがあります。(棚の許容積載質量は5kg以下)	禁止
扉にぶらさがったり、大きくあけすぎないでください。 ※扉が外れてケガをする恐れがあります。特に小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。	禁止
扉が傾いたり、ガタついている時は、蝶番のねじを締めなおしてください。 ※扉が落下し、ケガをする恐れがあります。	指示
ストーブやヒーターなど熱を発生するものの近くに設置したり、タバコの火などを収納棚本体にあてないでください。 ※変色や変形、火災をおこす恐れがあります。	禁止

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは

お客さま相談センターまで

TEL ☎ 0120-179-400 FAX ☎ 0120-179-430

受付時間 平日 9:00~18:00

土日・祝日 9:00~17:00

(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

*品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名: 埋込収納棚(紙巻器付)	(品番: TSF-211U)	
保証期間	取付日より2ヶ年	取付日
お客さま	おなまえ	年 月 日
	おとこ	
	おでんわ	TEL () -

お客様へ 保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
お客様にご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定(保証規定)

- 「取扱説明書」「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
- 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
- ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。(免責事項)
 - 用途以外(車両、船舶及び使用頻度が極端に高い業務用等)に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
 - 指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
 - お客様が適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
 - 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
 - 建築躯体の形状(強度不足・ゆがみ)等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
 - 経年変化使用に伴う外観上の現象(塗装の色あせ、もらい鉛等)または使用に伴う消耗部品の磨耗等により生じる不具合
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境(煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス)に起因する不具合
 - 小動物(犬、猫、ねずみ、昆虫等)の行為または蔓(つる)や根などの植物の害に起因する不具合
 - 天災地変(火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等)に起因する不具合による故障及び損傷
 - 戦争・暴動等の破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する被損や不具合
 - 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
 - 保証書の期限切れまたは提示がない場合
 - 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
- 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打ち後6ヶ月です。

商品のお問い合わせはお客さま相談センターまで

TEL ☎ 0120-179-400
FAX ☎ 0120-179-430受付時間 平日 9:00~18:00
土日・祝日 9:00~17:00
(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)TEL ☎ 0120-179-411
FAX ☎ 0120-179-456

受付時間 9:00~20:00 (365日受付)

- 当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。
個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp>

⚠ 注意



禁止

酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類、ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコール等の溶剤や油剤や油類を使用して、製品を拭かないでください。
※変色や変質、変形の恐れがあります。



指示

洗剤類を収納棚内で保管する場合は、必ず容器のキャップをしっかりと閉めてください。

※洗剤の液漏れや気化により、収納棚を侵し、腐食やヒビ割れ、変色などの原因になります。



指示

トイレブラシに付着した洗剤は十分に取り除いてからケースに収納してください。

※洗剤の液付着や気化により、金物類が腐食し破損する恐れがあります。



禁止

化粧棚の上に乗ったり寄りかかったりしないでください。

※紙巻器が外れて破損したり、ケガをする恐れがあります。



禁止

化粧棚に載せた物を引きずったりしないでください。

※化粧棚が傷つく恐れがあります。



禁止

スライド蝶番の調整のときはAねじ、Bねじ以外のねじを絶対にゆるめないでください。

※扉が外れて破損したり、ケガをする恐れがあります。

●故障をおこさないためにお守りください

- 使用中に収納棚本体を濡らしてしまった場合、すみやかに水気をふき取ってください。

※木が水を含み傷む恐れがあります。

- 収納棚内部に洗剤や薬品、芳香剤などがこぼれたり、付着したままの状態で放置しないでください。

万一こぼしたり付着した場合は、しっかりと絞ったやわらかい布で確実にふきとつてください。

※変色や変質、変形、サビ、臭いなどの原因になります。

- 直接日光が当たる場合は、カーテンなどでさえぎってください。またスポット照明や殺菌灯を直接当てないでください。

※変形や変色の恐れがあります。

- 商品の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。

- クレンザー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
- 酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤
- ナイロンたわし、ブラシ等
- シンナー、ベンジン等の溶剤

修理のご依頼は

お求めの取扱店または LIXIL修理受付センターまで (ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/support/>)

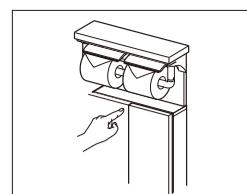
TEL ☎ 0120-179-411 FAX ☎ 0120-179-456 受付時間 9:00~20:00 (365日受付)

●ご使用方法

1.収納棚のご使用方法

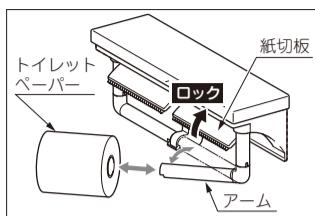
●扉の開閉

扉の開閉は扉の上部コーナー内側を押してください。



2.トイレットペーパーの交換方法

- (1)紙切板を上げてロックさせます。
- (2)アームを引き出します。
- (3)トイレットペーパーをアームに取り付けます。
- (4)アームを本体に戻してセットします。
- (5)紙切板を下げます。



3.重りケースの着脱方法

(1)重りケースのはずし方

紙切板を上に上げて、重りケースを奥にスライドさせてはずします。

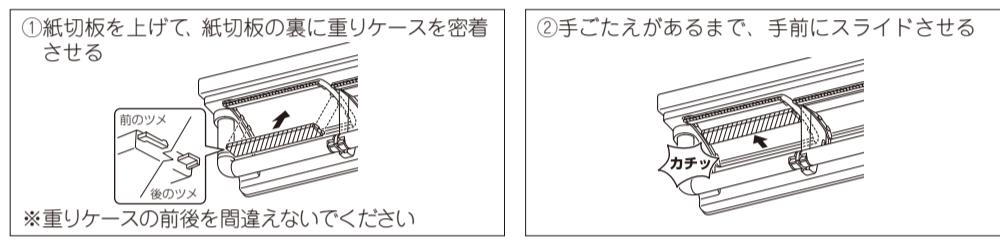


(2)重りケースのつけ方

紙切板を上げて裏に重りケースをぴったりつけ、手前にスライドして取り付けます。

このとき力チップと手ごたえがあるまでスライドさせてください。

※取付けが不完全だと使用中に重りケースが脱落する可能性があります。



注) 重りケースの装着位置は3段階で調整できます。

上のイラストは中央の位置に重りケースを取り付けた例です。

例)ペーパーがちぎれて引き出しにくいときは、重りケースを奥に取り付けます。この紙巻器は片手でも紙を切れる仕様になっていますが、市販のロールペーパーの中には切れにくいものもありますのでご了承ください。

尚、比較的切りやすい紙の特徴は下記のとおりです。

- 再生ペーパー（繊維質が短いため）
- 薄いペーパー

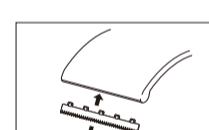
- ミシン目がはっきりしており、切れ位置が比較的近接しているペーパー

上記は参考です。ロールペーパーはお住まいの地域によって多種多様にありますので、いくつかの種類をお試しの上、切れやすいものを選択してお使いください。

4.カッターの交換方法

紙の切れ味が悪くなってきたら、カッター部を交換してください。カッター部は手前に引っ張ると外れます。新しいカッターを装着する場合は、表裏をよくご確認の上、手前から差し込んでください。

※カッターを差し込んだ後、軽く引っ張ってみて容易に取れないことを確認してください。



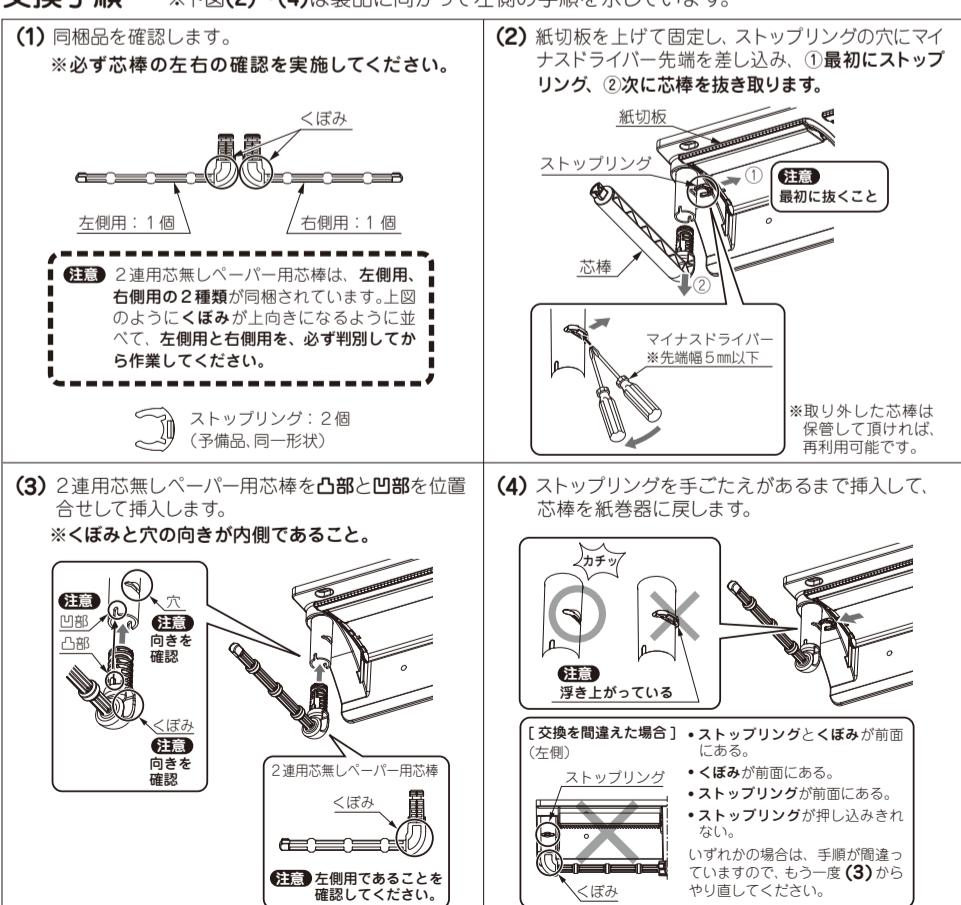
カッター部品品番(別売): 75-1407

5.芯無しペーパーの使用方法

この紙巻器は、別売りの芯棒を取り付けることで、芯無しペーパーも使用することができます。

※紙巻器と同じ色を指定してください。

交換手順 ※下図(2)～(4)は製品に向かって左側の手順を示しています。



以上(1)～(4)を、もう片方についても実施してください。

⚠ 注意

アームに荷重をかけないでください。(2連用芯無しペーパー用芯棒も同様です。)

※アームが破損する恐れがあります。



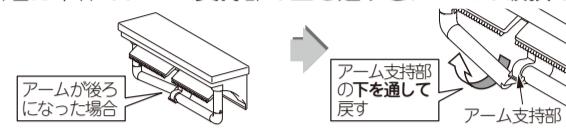
アームは交換の時以外は必ず本体に戻してください。(2連用芯無しペーパー用芯棒も同様です。)

※アームにぶつかってケガをする恐れがあります。特に、小さいお子さまのいるご家庭ではご注意ください。



アームが後ろになった場合は、アームは本体のアーム支持部の下を通して戻してください。(2連用芯無しペーパー用芯棒も同様です。)

※アームを無理に本体のアーム支持部の上を通すとアームの破損の恐れがあります。



●別売品

品名	品番	入り数	材質
2連用芯無しペーパー用芯棒	A-8685	左仕様: 1 右仕様: 1	ポリアセタール
カッター	75-1407	1	オレフィンエラストマー

●別売品の購入方法

●直接、購入される場合

当社商品の販売店でお求めください。

●宅配サービスをご利用される場合

宅配サービスでは送料が別途必要となります。

●お電話にてご注文いただく場合

LIXIL パーツショップ水廻り部品販売窓口へご連絡ください。

[ご注文フリーダイヤル]

電話番号 0120-126-015

受付時間 9:00～17:00(土・日・祝日・夏期・年末年始の休みは除く)

●インターネットにてご注文いただく場合

[ホームページアドレス]

<http://inax.lixil.co.jp/aftersupport/sales/index.html>

(インターネットではお取扱いしていない商品もございます。あらかじめご了承ください。)

●紙巻器は、抗菌製品技術協議会のSIAAマークに適合したKILAMIC抗菌仕様商品です。SIAAマークは、抗菌製品技術協議会の「安全性と抗菌性能などのガイドライン」に沿って品質管理された製品に表示されるマークであり、情報公開されています。

●抗菌部位

部位	使用抗菌剤	加工方法	加工部位
紙巻器	銀等無機抗菌剤	練り込み	本体・紙切板

●KILAMIC抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、ホコリ・油膜等が表面を覆った場合には、十分な抗菌効果を発揮できないことがあります。

●KILAMIC抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、細菌が全くなくなるわけではありません。従って感染等が防げるわけではありません。



●お手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことに注意してください。

●収納棚本体は、硬くしぼったぬれぶきんでふいてください。

汚れがひどいときは薄めた中性洗剤を湿らせた布でふいてください。

つぎに硬くしぼったぬれぶきんでふいてください。

●収納棚本体がぬれた場合は、そのまま放置せず、すぐにふきとってください。

※木が水を含み傷む恐れがあります。

●収納棚内部や紙巻器の汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。

汚れがひどいときは薄めた中性洗剤をしみ込ませた布でふき、その後水ぶきしてから乾いた布で水分をふきとってください。

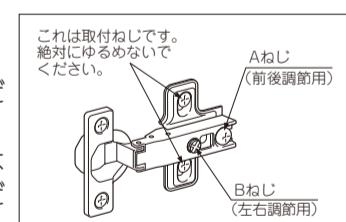
●各部の調節

1.スライド蝶番の調節

●調節する際は⊕ドライバーをご使用ください。

●Aねじ、Bねじ以外のねじは絶対にゆるめないでください。

●Bねじを調節すると、Aねじもゆるみます。調節後はAねじがしっかりと固定していることを確認してください。



⚠ Aねじを締めすぎないように注意してください。

●調節方法

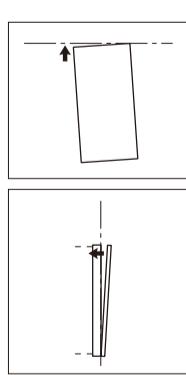
(1)扉の先端を上に上げるとき

①扉下方の蝶番のBねじを左へ回して調節します。または、扉上方の蝶番のBねじを右へ回して調節します。

②Aねじを締めて固定します。

③扉を締めて確認します。

④正しい位置になるまで①～③を繰り返します。



(2)扉と側板のすき間が上下違うとき

①扉上方の蝶番のAねじを左へ回してゆるめ、扉を動かして前後の正しい位置にします。

②正しい位置でAねじを右へ回して固定します。

2.マグネットラッチの調節

●マグネットラッチは工具なしで前後調節が可能です。

●扉の左右のすき間を微調節したい場合に操作してください。

※ラッチの位置が奥すぎるとロック機構が働かなくなります。その時は、手前に出すように調節してください。

